

[植物ニュース]

オクハラシロツメクサ (新称) (マメ科)

Trifolium repens L. f. *okuharae* F. Yokouchi nom. nud.

1996年夏、北海道根室市でシロツメクサの花の色変わり品を見つけた。紫褐色の花をつけたシロツメクサが駐車場の法面にたくさん見られた。今回、信州大学の標本庫で松本市産の同花色のシロツメクサを見つけた。ラベルには、「紫褐色」とメモしてあり、花色もきれいに残っていた。シロツメクサの新品種と認め報告する。採集標本は松本市産の方が古いので、和名と学名に採集者名を記念してつけた。

(横内文人)

ハマクサギ (クマツツラ科)

Prema japonica Miq.

6年ほど前に自宅の2m²位のアヤメ畑に1本の木本が芽生えた。葉はムクゲの葉をやや細くしたような感じだった。もしムクゲだったら花の色を見てから、処分しようと考えてそのままにしておいた。2000年6月には、樹高が約2mにもなって、初めてたくさんのつぼみをつけた。集散花序であり、やがて咲いた花は小さく、ムクゲとは全く似つかぬものであった。清水建美先生にお届けすると、ハマクサギと同定された。長野県初採集。本種の分布は、本州(紀伊半島、山陽)、四国、九州等の海岸産のものである。本種がなぜ分布地を大きくかけ離れて生育したのか、わからない。同定の労をとられた清水先生に感謝します。

(横内文人)